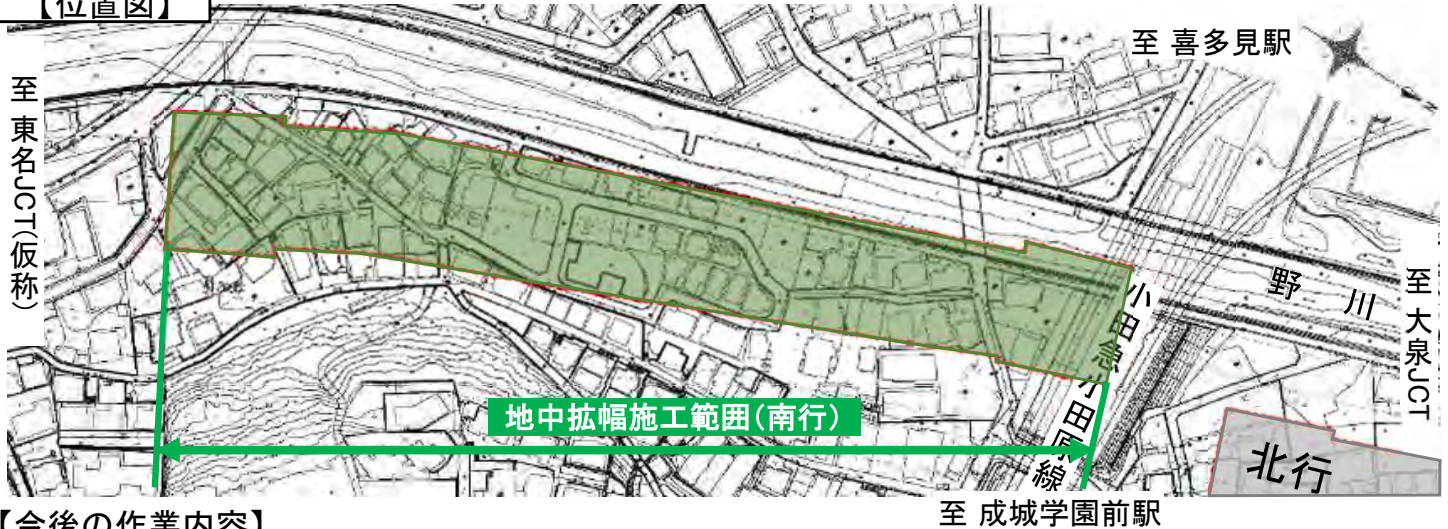


東京外かく環状道路 東名JCT 地中拡幅(南行)工事 今後の作業内容のお知らせ

この度、東名JCT 地中拡幅(南行)工事において令和8年2月2日以降、下記に示す作業に着手いたします。作業にあたっては、周辺環境をモニタリングしながら細心の注意を払いつつ、慎重かつ丁寧に進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

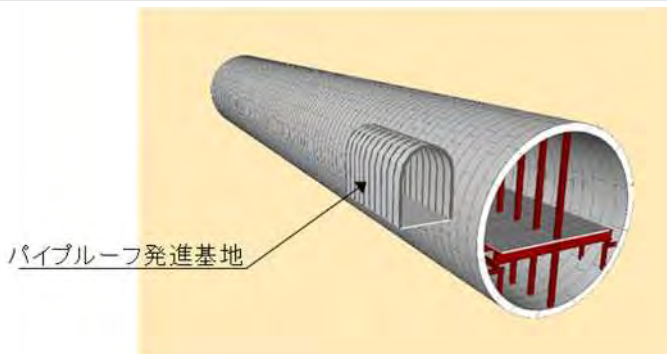
【位置図】



【今後の作業内容】

【部分拡幅部】

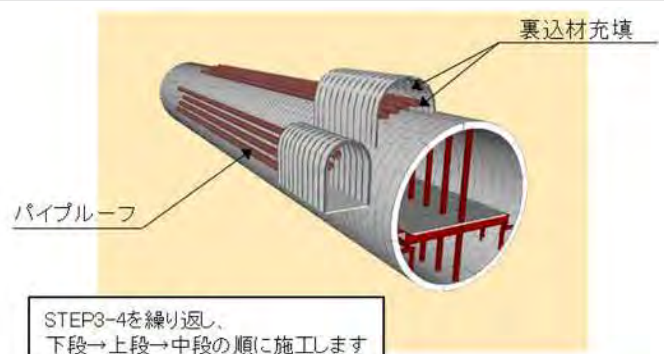
STEP3: パイプルーフ発進基地掘削



作業内容

- 部分拡幅部の地山を防護するパイプルーフを施工するため、発進基地を設置します。
- 発進基地は小さく分割し、位置をずらして設置します。小さく分割することで、本線シールドトンネルに作用する応力を小さくすることができます。

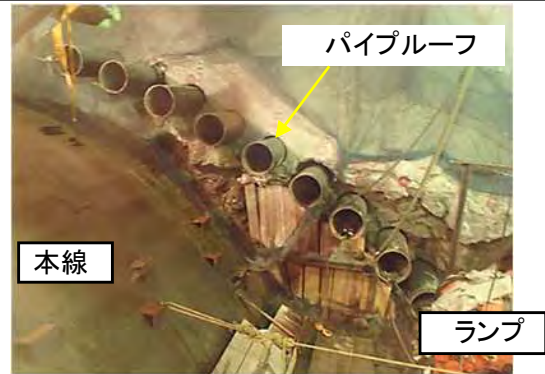
STEP4: パイプルーフ施工



作業内容

- パイプルーフは発進基地毎に分割して作業し、部分拡幅部全長に亘って施工します。
- 施工後はパイプルーフ内及び発進基地を裏込材で充填します。

作業イメージ (※中央環状品川線大橋連結路工事の事例)



部分拡幅部の調査工の結果、大きな介在砂層は見られず、調査孔からの異常湧水もなかったため、今後施工する部分拡幅部のパイプルーフ工の施工に対して追加の止水対策は基本的に必要ないことを確認しています。

【工事の全体ステップはこちら】https://tokyo-gaikan-project.com/news/pdf/chichukaku/tomei_south02.pdf